『東京タワー・キッズ環境科学博士 2016』

- 開催報告-

主 催: 「東京タワー・キッズ環境科学博士 2016」実行委員会

共 催: 東京タワー (日本電波塔株式会社)

後援(自治体):東京都環境局

後援(団体):一般財団法人 新エネルギー財団、一般社団法人 日本太陽エネルギー学会、

一般社団法人 燃料電池開発情報センター、一般社団法人 水素エネルギー協会、

一般社団法人 日本風力エネルギー学会、一般社団法人 日本作家クラブ

後援(個人):小林秀明(元迎賓館館長、元東宮侍従長、元駐タイ大使)

三輪真之(計画哲学研究所所長、元早稲田大学客員教授 工学博士)

特別協力: みなと区民まつり

協 力: 一般社団法人 未踏科学技術協会 エコマテリアル・フォーラム、

日本ボンド磁性材料協会、エコが見える学校、NPO 国際薬膳協議会、

IEEJ プロフェッショナル 電気理科クラブ

開催日時: 2016年10月8日(土)~10日(祝)

※プレス・関係者向け: 8日(土) 9:30~12:00

※子供向けの展示観覧: 8日(土) 13:00~18:00

9日(日) 10:00~18:00、10日(祝)10:00~18:00

参加対象: 小学生・中学生 *一般も観覧

参加費: 無料 *展望台の費用は別途

事務局: 一般社団法人 スマートエネルギー産業振興機構

「実施目的」

子供達に未来エネルギー発見と環境リサイクルの大切さを学んでもらう社会貢献型イベントであり、自然と共生できる真新の環境科学を探究し、将来、世界の模範となり得る循環型社会を構築するための人材育成と啓蒙普及が実施目的。

「実施内容」

東京タワーの大展望台、2Fフットタウン、BF東京タワーホール、正面玄関前など4会場にて開催予定であり、未来の水素社会ジオラマ、絶滅巨鳥の巨大卵や恐竜化石の展示、遊びながら学ぶリサイクル教室、持ち帰りありの環境科学教室、会場をめぐるエコ・スタンプラリー等が主たる実施内容。

「開催・展示場所」 *計4箇所

・大展望台、フットタウン2F、東京タワーホールBF、1F正面玄関前

「来場者」

1) 4会場全体の来場者数 ・・・約13000名

2) スタンプラリーの参加者 ・・・ 約1500名

3) スタンプラリーの修了者 ・・・ 900名

「東京タワー・キッズ環境科学博士 2016」

-出展チームおよび実行委員-

『実行委員会・コアメンバー』

実行委員長:吉村 卓三(動物学博士)

代行:川嶋 舟(東京農業大学 農学部 准教授 獣医学博士)

副委員長:太田 健一郎(横浜国立大学 工学研究院 名誉教授 工学博士)

: 関 和市(元東海大学教授、元日本風力エネルギー学会会長 工学博士)

: 小原 宏之 (玉川大学 TSCP 総監督 工学部 教授 工学博士)

幹事委員:高見 弘(芝浦工業大学 工学部 教授 工学博士)

:中村 信也(東京家政大学 家政学部 教授 医学博士)

: 勝呂 幸男 (横浜国立大学 産学官連携研究員、元日本風力エネルギー学会会長)

: 伊達 陸宏 (一般社団法人スマートエネルギー産業振興機構 事務局長)

『出展チーム及び実行責任者』

【大展望台】

・チーム「東京都水素エネルギー推進チーム」

実行責任者:東京都 環境局 次世代エネルギー推進課

チーム「神奈川県エネルギーチーム」

実行責任者:神奈川県 産業労働局 エネルギー課

【フットタウン(2F)】

・チーム「グリーン水素」 *未来の水素社会のジオラマ

実行責任者:太田 健一郎 (横浜国立大学 名誉教授)

責任者補佐:石原 顕光(横浜国立大学 特任教員(教授))

: 永井 崇昭(横浜国立大学 産学官連携研究員)

チーム「都市鉱山で金メダル」

実行責任者:原田 幸明 (エコマテリアル・フォーラム)

責任者補佐:伊東 大直(早稲田大学 環境ロドリゲス)

: 篠原 嘉一 (エコマテリアル・フォーラム)

【東京タワーホール(BF)】

チーム「吉村自然ワールド」

実行責任者: 吉村 卓三 (動物学博士)

責任者補佐:川嶋 舟(東京農業大学 農学部 准教授)

・チーム「都内の山菜を広める会」

実行責任者:中村信也(東京家政大学 家政学部教授、国際薬膳協議会理事長)

責任者補佐:中崎 巧(国際薬膳協議会 事務局長)

: 小林 洋子(国際薬膳協議会 事務局長補佐)

チーム「グリーン水素」

実行責任者:太田 健一郎 (横浜国立大学 名誉教授)

責任者補佐:石原 顕光(横浜国立大学 特任教員(教授))

: 永井 崇昭(横浜国立大学 産学官連携研究員)

チーム「磁石すきすきチーム」

実行責任者:大森 賢次(日本ボンド磁性材料協会 専務理事)

責任者補佐: 芳賀 美次(日本ボンド磁性材料協会 会長)

: 井上 宣幸(日本ボンド磁性材料協会 技術委員)

・チーム「玉川大学・TSCP(Tamagawa Sustainable Chemistry-powered-vehicle Project)」

実行責任者:小原 宏之(玉川大学 TSCP総監督 工学部 教授)

責任者補佐: 斉藤 純(玉川大学 工学部 准教授)

: 青木 俊夫 (玉川大学 学術研究所 研究促進室)

チーム「エコマテリアル・フォーラム」

実行責任者: 奈良 松範 (諏訪東京理科大学 工学部 教授)

責任者補佐:松本 真哉(横浜国立大学 理工学部 教授)

:篠原 嘉一(国立研究開発法人物質・材料研究機構 グループリーダー)

チーム「エコが見える学校」

実行責任者:海老原 誠治(三信化工株式会社)

責任者補佐:新木 浩之(トーソー株式会社)

チーム「光とホログラフィ」

実行責任者: 檜山 茂雄 (多摩美術大学 造形表現学部 映像演劇学科 准教授)

責任者補佐:佐藤 甲癸 (元湘南工科大学 教授)

: 石川 洵(石川光学造形研究所 代表)

・チーム「青木村地域自然エネルギー研究協議会」

実行責任者: 北村 政夫(長野県青木村 村長)

責任者補佐:関 和市(青木村地域自然エネルギー研究協議会 会長)

: 増田 公男 (株式会社キャステク 代表取締役社長)

【正面玄関前】

・チーム「芝浦工業大学」

実行責任者: 高見 弘(芝浦工業大学 工学部 教授)

責任者補佐: 星野 太郎 (株式会社 ダイエーコンサルタンツ)

: 辰野 昭司 (東京精電 株式会社)

・チーム「東京都市大学」

実行責任者:伊東 明美(東京都市大学 工学部 機械工学科 准教授)

責任者補佐:黒木 留見子(東京都市大学 地域連携センター 課長)

・チーム「多摩美術大学 LRT 研究グループ」

実行責任者: 亀谷 崇樹 (多摩美術大学 メディアセンター)

責任者補佐:勝間 ひでとし(湘南 LRT 研究グループ・元多摩美術大学 教授)

【自然・環境科学教室】

・チーム「IEEJ プロフェッショナル 電気理科クラブ」

実行責任者:谷口 元 (IEEJ プロフェッショナル 電気理科クラブ 代表)

責任者補佐: 武子 雅一 (IEEJ プロフェッショナル 電気理科クラブ 担当主査)

: 高見 弘(芝浦工業大学 工学部 教授)

以上、「東京タワー・キッズ環境科学博士 2016」

実行委員会 事務局作成